

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	分別パンフレット作成事業	所管	環境クリーン部 廃棄物対策課
			TEL 2998-9146

事業の目的 (何の為に 行うか)	市民が分別パンフレット及びごみ収集日程表に基づき家庭ごみを分別排出することにより、ごみの適正処理や資源化処理等を図る。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	全市民	対象とした数	339,058	人
		実際に 利用した数	339,058	人

活動の内容	(何を したか)	①翌年度におけるごみの分別方法及び収集日程を決定し、その分別方法に則した内容のパンフレット及び収集日程表を作成。 ②作成したパンフレット等を市広報3月号に折込み、市内全戸に配布。 ③配布後に転入した市民には住所異動届時に配布し、また市役所、出張所、公民館、コミュニティセンター、クリーンセンター及びリサイクルふれあい館の窓口に備え、必要に応じて配布。							
	活動実績	項目名	作成したパンフレットの部数	235,000	項目名	配布したパンフレットの部数	230,600	項目名	単位
			単位	部		単位	部		単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	8,837	8,312	10,285	30.3

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	パンフレットの配布	必要としている市民への配布実績	230,600	230,600	100.0
			単位	部	単位
				部	単位
					%

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	050400	TEL	2998-9146
事業コード	050408		分別パンフレット作成事業			
開始年度	平成 10 年度		—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令
	分野別計画・指針	一般廃棄物処理基本計画			廃棄物の処理及び清掃に関する法律、所 示市廃棄物の処理及び適正処理に関する 条例
	関連・類似事業	所沢生涯学習まちづくり出前講座「ごみの分け方・出し方」			
	総計計画の体系	政策	第1章 緑豊かな ゆとり・う るおいのあるまち	施策	4節 廃棄物・リサイクル 中柱 1.ごみ減量とリサイクルの 推進 小柱 (2)リサイクルの推進

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	市民が分別パンフレット及びごみ収集日程表に基づき家庭ごみを分別排出することにより、ごみの適正処理や資源化処理等を図る。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	全市民				
	利用数の考え方	分別パンフレットを利用した人数				
	事業の具体的な内容及び実施方法	<p>①翌年度におけるごみの分別方法及び収集日程を決定し、その分別方法に則した内容のパンフレット及び収集日程表を作成。</p> <p>②作成したパンフレット等を市広報3月号に折込み、市内全戸に配布。</p> <p>③配布後に転入した市民には住所異動届時に配布し、また市役所、出張所、公民館、コミュニティセンター、クリーンセンター及びリサイクルふれあい館の窓口へ備え、必要に応じて配布。</p>				

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				

平成19年度中に改善した点

- ・スペースの見直しを行い、文字を大きく見やすくした。
- ・カラーの見直しを行い、分別しやすくした。

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		7,649	8,837	7,584
	決 算 (見込み含む)		7,608	8,312	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人) (人) (人)			
	正規職員人件費		0.32 人 2,944	0.21 人 1,973	※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	公債費				
	事業費合計		10,552	10,285	
	財源内訳	一般財源	10,552	10,285	7,584
		国・県支出金			
		受益者負担金			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	作成したパンフレットの部数	印刷部数	部	220,000	235,000	230,000	
		配布したパンフレットの部数	配布部数	部	216,300	230,600		
	成果分析	パンフレットの配布	必要としている市民への配布実績	部	目標値 216,300	230,600		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

明らかとなった課題

循環型社会形成に向け一層のごみ減量や資源化を推進するために、家庭ごみ分別の精度を更に高める必要がある。各家庭に配布している分別パンフレット及び収集日程表をより分かりやすいものにし、また、日々新たに様々なものが製造・販売されるので、それらについても分別区分が分かるようなパンフレットを作成していく。

今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
平成20年度における目標設定	多様なごみを家庭で正しく分別できるようにする。	市民からの問合せ等を整理し、記載内容をよりわかりやすいものに改善する。	平成20年11月
分別パンフレット以外にも市民が利用しやすい方法を実施する。	ホームページに分別マニュアルやカレンダー形式の収集日程表を掲載する。		平成20年11月

平成21年度における事業の方向性

総合評価 事業の継続 ⇒ (拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 ())

予算 現状どおり 増額 減額 終了

評価理由

循環型社会実現のためには廃棄物の資源化が重要であり、そのための精度の高い資源化実現のためには家庭における排出時のごみ分別が必要である。製造・販売される商品は、材質や形状等が多岐にわたり、ごみとして分別する際非常に分かりにくくなっている。家庭での分別はごみの資源化の第一歩としてとられ、市民がごみ分別に容易に取組めるよう分別パンフレットの内容を創意工夫し、改善に努めながら実施していく。

評価日 平成20年5月1日 記入者職氏名 廃棄物対策課長 高橋 巳喜次

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了
	評価理由	評価日

次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日							

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	322	323		
	施策の体系	3-2資源循環の促進	3-2リユース・リサイクルの推進				
		3-2資源循環の促進	3-2-3廃棄物の適正処理				